



平成 26 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘

(コード番号 3077)

問合せ先 取締役経営管理本部長 根本 輝昌

電 話 (029) 233-5825

特別損失の発生及び平成 26 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 3 月期第 3 四半期会計期間において計上しました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成 25 年 5 月 15 日に公表しました平成 26 年 3 月期通期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

平成26年3月期第3四半期会計期間において、新たに閉鎖を決定した1店舗及び回収可能性判定による1店舗にかかる減損損失30百万円、並びに店舗閉鎖損失引当金繰入額6百万円の合計37百万円を計上いたしました。

2. 通期業績予想数値の修正について

平成 26 年 3 月期通期 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日) 業績予想

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,500	726	710	394	69円50銭
今回修正予想 (B)	8,270	438	430	144	25円52銭
増減額 (B-A)	△230	△288	△279	△249	—
増減率 (%)	△2.7	△39.6	△39.4	△63.3	—
(ご参考) 前期同期実績 (平成 25 年 3 月期)	7,506	628	633	301	53円12銭

(業績予想の修正理由)

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、事業年度初頭においてはほぼ計画通りの売上高で推移していましたが、既存店舗において平成26年4月から施行される消費税率改正の発表と時期を同じくして売上高の減少傾向が顕著となるなか推移しております。

また、当事業年度の新規出店店舗につきましても、開店スケジュールの早期化により計画どおりの売上高を確保しておりますが、個々の店舗においては当初計画しておりました月次販売額に満たない状況にあり、全体としまして当初計画の売上高の確保が困難な見込みであります。

利益面につきましても、減収に加え当事業年度の新規出店店舗の開店スケジュールの早期化に伴うものを主とする経費増加により営業利益及び経常利益は当初予想を下回り、上記（１）に記載したものを含み162百万円にのぼる多額の特別損失の計上により当期純利益は当初予想を大幅に下回る見込みであります。

以上により、平成25年5月15日に公表しました平成26年3月期の通期業績予想を修正いたします。

（注）業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上